

福祉用具選定支援書の発行について

- 本書は、平成22年度・厚生労働省「老人保健健康増進等補助事業」より交付を受けて、作成したものです。
- 要介護者のADL・QOLの維持向上のみならず、介護者の負担を軽減するうえで福祉用具は、介護保険制度において、極めて重要な役割を果たしているところであり「使用する人」や「使用する環境」に 適したものをきちんと選定し、安全に使用することが求められております。
- 本書は、介護保険の第一線で活躍される、介護支援専門員(ケアマネジャー)や福祉用具専門相談員、OT・PT、建築に詳しい先生などに、福祉用具の専門家を加えた検討委員会を当協会に設置し、それぞれの知識と経験・技術を持ち寄り、全7回の議論を重ね、取り纏めた成果物です。
- 書籍の構成は、日常よくある介護支援計画(ケアプラン)を取り上げ、生活目標実現の一助となる「福祉用具活用による解決策」ならびに、「使用する人や使用する環境に求められる適合条件」を整理して記述するとともに、様々な福祉用具の適切な使用方法を記載しました。
- 本書は、全国の関係団体等へ配布したところですが、当協会のホームページからも本書をそのままの形で、ダウンロードすることができます。
 - (配布先:約700カ所)
 - ・日本介護支援専門員協会の各県支部
 - ・日本福祉用具供給協会の各県支部
 - ・介護実習・普及センタ、高齢者総合相談センタ、地域の常設福祉用具展示場
 - ・各県のリハビリテーションセンター
 - ・都道府県、政令市、中核市
 - ・その他高齢者関係団体
- 介護保険における福祉用具の適切な利用の一助となれば幸いです。

(参考)

- ・規格 A5 2色 290頁
- ・章立 起居／褥瘡／移乗／歩行／車いす／排泄／入浴／屋内外の移動
- ・構成 各章の総論、想定するケアプラン
 - ①福祉用具による解決策
 - ②その理由
 - ③適合条件
 - ④選定及び使用方法